

科目分類	助産学実践科目 実践・関連	開講時期	1年	前期		
授業科目	周産期の母子（児）関係とケア					
選択／必修	必修	単位数（時間数）	1単位	15時間	授業形態	講義
担当教員	益田 早苗					
メールアドレス	masuda@tsu.ac.jp	オフィスアワー	事前にメール連絡してください			

授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ① 妊産婦の心理的特性、母子関係・親子関係に関する基本的理論を理解する。 ② 母子関係・親子関係に影響を与える要因、阻害する要因について理解する。 ③ 母性意識の発達・母親役割の取得に向けた心理社会的援助について理解する。 ④ 母子及び父子関係、家族関係の発展と安定のための援助について理解する
授業概要	<p>母子のおかれている社会的環境を理解し、母性の基礎になる女性の心理的特性、妊産褥婦の心理の特性、異常な経過をたどる妊産褥期の心理の特性を理解し、女性と周産期における母子(児)の心理社会的援助が出来る基礎的能力を養う。また、母子関係の基本的な理論を学び、実際の母子関係、父子関係、家族関係を関連付けて理解し、関係発展を阻害する因子を除去、関係の促進のための援助に資する能力を養う。</p>
授業内容	<p>第1回 「現代社会の母子・親子関係をめぐる諸問題」</p> <p>第2回 「妊産婦の心理的特性について：母性意識の発達と母親役割取得」</p> <p>第3回 「妊産婦の危機と異常な経過をたどる周産期の心理の特性」</p> <p>第4回 「愛着理論：母子の愛着とは、愛着障害」</p> <p>第5回 「マタニティブルーズ・産後うつ病における母子関係・家族関係への影響」</p> <p>第6回 「育児ストレス・児童虐待における母子関係と家族関係の特性」</p> <p>第7回 「血縁のない親子関係の支援」 ステップファミリー・里親制度・養子縁組制度</p> <p>第8回 「母子関係・親子関係の発展と安定を図る心理社会的支援」</p>
教科書 参考書等	<p>教科書：助産学講座4 基礎助産学〔4〕母子の心理・社会学 第6版 医学書院</p> <p>参考書：新道、和田「母性の心理社会的側面と看護ケア」医学書院</p>
成績評価 基準・方法	筆記試験による評価(100点満点/60点以上にて単位取得)
履修要件	なし
留意事項 その他	<p>予習：母性看護学における母子関係支援の基礎的内容、テキストの関連・該当部分</p> <p>復習：レジメ・テキスト・紹介文献・講義での説明内容を統合しておく</p> <p>本科目を修得していないと、助産学実習ⅠⅡⅢⅣは履修できません。</p>